

令和七年度「自然の教室」無事終了

たていわ通信

【基本理念】 自然に触れ 自然に学び 自然で鍛える



令和7年度第6号(2・3号)
さいたま市立館岩少年自然の家
TEL 0241-78-2311
FAX 0241-78-2313
<https://tatewa-elzen.saitama-city.ed.jp>



美園中学校
自然の教室での雪像づくりで
作り上げた愛すべきゆるキャラ
【まきぼあ】

所長 伊澤 昌二

今年度、館岩少年自然の家では、夏季のキーワードを「五感」「感謝」「自然」、冬季のキーワードを「人との関わり」「成果」と定め、各学校の自然の教室を支援してまいりました。

夏季の活動では、館岩の豊かな自然の中で一人ひとりが「五感」を働かせ、自然を味わい、自然から学ぶ時間となるよう努めてまいりました。また、三日間の生活を通して、人・自然・行動のすべてに「感謝」の心をもつことの大切さ、そして「自然」を大切に思い、その思いを行動として表せる人へと成長してほしいという願いを込めて指導してまいりました。

冬季の活動においては、「生徒、教職員、スキー指導者等との関わり」の中で、人の温かさや直接対話することの価値を感じられるよう支援を行いました。

また、「成果」については、スキー技能や役割遂行といった目に見える成果はもちろん、努力しようとする姿勢や仲間を応援する気持ちははぐくむことも大切な成果であるとの考えのもと、各校の取組を支えてまいりました。引率

責任者の方からは、次のような言葉をいただきました。

「児童は、頭では分かっているても行動に移せないことが多かったが、今回の活動を通して、まず行動してみることで、うまくいかなければ原因を考え修正し、仲間と協力すればできるようになるという経験を積むことができた。」

「スキーに関しては、できなかったことができるようになる喜びから自信に変わり、今後、様々なことへのチャレンジ精神が生まれる。ひたむきに行えば、時間の差こそあれ、できるようになると生徒自ら実感できたと考えます。」

自然の教室では、成功体験に加え、試行錯誤を伴う活動を多く取り入れています。友達と協力し、教え合い、励まし合う中で、子どもたちは大きく成長します。引率者の皆様が子どもたちの姿に寄り添い、共に取り組んでくださったことが、その成長をさらに大きなものにしていくと強く感じております。今後も、館岩少年自然の家を訪れるすべての皆様、自然の素晴らしさを実感し、人との関わりの大切さを味わえる自然の教室となるよう取り組んでまいります。

令和八年度も、「自然に触れ、自然に学び、自然で鍛える」という基本理念を具現化すべく、所員一同一丸となって努めてまいります。

「冬季自然の教室」 スキー活動の様子

尾間木中学校と館岩中学校がスキー活動を通じて交流をしました。お互いを尊重し、協力する姿が光る活動でした。雪上で深まった友情と学びをこれからも大切にしてほしいと思います。



木崎中学校、初日のスキー活動の様子。慣れない活動でも前向きに、上達を目指し全力で頑張りました。



南郷スキー場にて。最高の景色の中で、スキー活動を堪能した桜山中学校。



雪国 体験活動

自然の教室では、スキー活動をはじめとし、雪像や雪灯籠づくり、かんじき体験、雪中運動会など、雪国ならではの体験を通じて、生徒たちの成長を促す活動を実施しています。最近では※「雪育」という新たな考え方も広がりを見せており、雪と触れる体験そのものが、子どもたちの心と体の健全やかな発達につながるとされています。雪の中の学びは、子どもたちの自主性、創造性、協調性などを育む貴重な教育の場となっています。

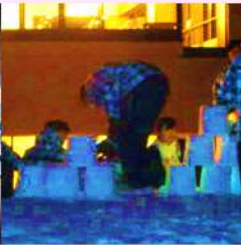
※長野観光サイト「雪と教育」より



美園中 雪像づくり



南浦和中 雪灯籠づくり



原山中 雪灯籠づくり



美園南中 雪中運動会



第二東中 雪灯籠と素敵なスローガン

スキー指導者の会

代表 芳賀 則男様

三十四年間スキー指導者として活動し、毎年冬になるとさいたま市の生徒を指導することが大きな楽しみになっています。特に、初心者の方々が三日間で上達していく姿が喜びで、「きつと他のこともさすけねえ（大丈夫だ）から、いろいろなことに挑戦してほしい」と毎回伝えています。

また、さいたま市との長年の交流の中でも忘れられない出来事があります。十五年前の震災の年、あらゆる行事が中止となる中で、自然の教室を中止せずに町に来てくれました。あの決断は、町民として胸にしみるほど嬉しく今も心に深く残っています。あの冬から今日まで、生徒たちとの時間は、私にとってかけがえのない大切なものになりました。

指導にあたってのポリシー



1. 生徒との会話を大切に
技術の上達につなげる
2. 居心地の良い雰囲気づくり
温かい関係性の中で3日間を過ごす
3. 安全第一の自然の教室に
けが人、リタイアを出さない

南会津探訪

とくさ温泉 福本屋

創業四十四年目を迎える老舗で、先代が釣り堀をはじめたことが原点となっています。先代の「川魚の魅力をもっと広めたい」という思いから、この木賊（とくさ）の地で民宿を開業し、今ではイワナのフルコースや岩魚酒が名物となっています。

南会津地方では、「火伏の神」を祀る風習があり、福本屋の屋根裏にも祀られています。火の用心や子孫繁栄を願い、子どもが六歳になると「火の用心」と毛筆で書く習字で「無災」を願う伝統もあります。



南会津の素晴らしい
人情深い
自然が豊か
水がおいしい、きれい

